



水稲

君津地域では「コシヒカリ」の他に、千葉県育成品種である「ふさおとめ」「ふさこがね」の3品種が多く栽培されています。

また、君津地域には4つの種子生産組合があり、一般農家が使用する種もみの生産が行われています。君津地域のみで県内の約50%の種子を生産しており、大きな産地となっています。

千葉県では、大粒で弾力があり、良食味の新品種「粒すけ」を育成し、君津地域でも令和2年から栽培が開始される予定です。



チーバベリー



ふさの香

いちご

君津地域では4市全てで栽培されており、ほとんどの農園で観光いちご狩りが行われています。近年は、高設栽培という地面から離れた高い位置で栽培する農家が増えてきています。高設栽培のハウスの中には車椅子でも収穫できる場所があります。

直売所では新鮮なおいしいいちごを購入することができます。摘み取りでは様々な品種の食べ比べを楽しめます。ぜひ足を運んでください。

なし

千葉県のなしは全国1位の収穫量・産出額を誇ります。主力品種として、「幸水」「豊水」があげられます。「幸水」はシャリとした食感が特徴です。「豊水」はみずみずしく、実が「幸水」に比べて大きいのが特徴です。「幸水」「豊水」以外にもいくつも品種があり、時期によって流通する種類や味、風味が違います。木更津市のなしは非常に人気で、直売所は旬のなしを求める多くの人でにぎわいます。自分のお気に入りの品種を探しに来てください。



だいこん

だいこんは千葉県が誇る農産物の一つです。君津地域の中でも肥沃な台地のある袖ヶ浦市で主に栽培されています。ゆりの里や味楽園の直売所では葉っぱ付きで販売されているので、だいこんの葉を使った料理も楽しむことができます。おいしいだいこんを選ぶコツは、曲がりに気を取られず、鮮度を重視することです。ひげ根が少なく、肌が白く、ツヤとハリがあるものを選びましょう。



すてきな 君津の 農産物



千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」

レタス

君津地域では木更津市、袖ヶ浦市を中心に4市全てで栽培されています。近年は結球レタスだけではなく、リーフレタスなどの非結球タイプの栽培も増えてきています。

おいしいレタスは巻きがソフトで弾力感があり、適度に重量感のあるものです。ぜひ直売所などで手に取り、新鮮なレタスを召し上がってください。



小糸在来®(えだまめ・大豆)

「小糸在来®」は君津市の小糸川流域で古くから栽培されてきた幻の大豆です。実が若いうちに収穫すれば「えだまめ」になります。甘味が強く、えぐ味の無い素直な味とほのかな香りが特徴です。大豆では甘みの強い上品な風味が生きています。えだまめ・大豆ともに、特徴を活かした多様な加工品も開発、販売されています(小糸在来®スイーツ等)。小糸在来は直売所での購入の他、「オーナー制」で自ら収穫を楽しむこともできます。高品質の秋の味覚を「新たな感覚で」味わってください。



その他品目

これら7品目以外にも君津地域では様々な農産物が栽培されています。果物は、摘み取りしながらその場で食べることができる観光のブルーベリーや、ハウスで栽培されるパッションフルーツが木更津市を中心に栽培されています。露地栽培では、いちじくが多く栽培されています。

野菜は、さやいんげん・きゅうり・トマト・メロンなどの施設野菜や、さといも・じねんじょ・キャベツ・なばな・

カラー

君津市では、豊富な湧き水を利用した湿地性カラーの栽培が盛んに行われており、その栽培面積と生産量は日本一です。水田にハウスを建て、自然に湧き出る水を張った状態で栽培しています。湧き水の温度は年間を通じ15℃程度に保たれており、夏は涼しく、冬は暖かくカラー栽培に適しているため、品質の良い花が収穫できます。花言葉は「乙女のしとやかさ」、純白で美しいカラーを結婚式やお祝いのプレゼントで使ってみませんか？



スイートコーンやブロッコリーなどの露地野菜も栽培されています。

花は、生け花の稽古で使われるカキツバタやストック・アネモネ・シクラメン・花壇苗など様々な種類が栽培されています。畜産業も盛んで、鶏・乳牛・肉用牛・豚が飼育されています。